

達成像4で
実現したい姿

アンリツの姿	アンリツは、事業活動全体を通して、ステークホルダーへの積極的な情報開示と対話を行い、パートナーシップを構築している。
社員の姿	社員一人ひとりが、ステークホルダーからの期待に耳を傾け、積極的なコミュニケーションを行い、相互理解を醸成している。
社会からの評価	そして、ステークホルダーに対してアンリツの姿を正しく伝え、アンリツに対する評価と信頼を築いている。

ステークホルダーとのコミュニケーション

アンリツは事業活動全体を通じて、ステークホルダーへの積極的な情報開示と対話を行い、良好なパートナーシップを構築します。



お客さま

お客さまをはじめ、多くのステークホルダーの皆さまに当社の製品を紹介する各種展示会に積極的に参加しています。

Mobile World Congress 2016

スペイン・バルセロナで2016年2月に開催された世界最大級の携帯通信技術の展示会 Mobile World Congress 2016 に出展しました。会場ではIoT (Internet of Things) 関連サービス・技術に注目が集まり、アンリツはIoT/5G、LTE-A向け技術を中心に展示しました。

2015年の200カ国、93,000名より多い204カ国から101,000名が来場。出展者数は2,200名に上りました。今年のテーマは「Mobile is Everything」。関連のソリューションや仮想現実 (VR: Virtual Reality)。アンリツもブースを構え、IoT/5G、LTE-A、Service Assurance、I&M (installation & maintenance) の5つのゾーンを設け、最新ソリューションを紹介しました。

今後も最先端のソリューションをいち早く提供し続けることで、モバイル・ブロードバンド・サービスの発展に貢献していきます。



Mobile World Congress 2016

OFC 2016

アメリカのアナハイムコンベンションセンターで開催された光通信のトップカンファレンスOptical Fiber Communication Conference (OFC)。アンリツブースでは、次世代規格の研究開発用の信号発生装置や光モジュールの試験ソリューションなどを紹介しました。今後、データ通信トラフィック量の増大により、サーバやネットワーク機器の通信速度はさらなる高速化が予測されており、アンリツはさまざまなソリューションの提供によって通信技術の進化を支えています。



OFC 2016

国際食品工業展「FOOMA JAPAN 2016」に出展

国際食品工業展「FOOMA JAPAN 2016」が開催され、アンリツインフィビス(株)が出展しました。今回の展示会は、新社名(アンリツインフィビス(株))の紹介を兼ねており、ブース内は新社名を大きく掲げた会場とし、機器には新ロゴを表示しました。

シールパッケージへの商品噛み込み検査の機能に焦点を当てた展示や、少容量高速計量のための小型クリーンカップスケール、ロボットアームを使って転がりやすいワーク(測定物)を量る組み込み式多連計量システム、QuiCCA(クイッカ)と金属検出機付きオートチェッカの連動展示で、確実に食品の重要管理を行うしくみの紹介を行いました。



FOOMA JAPAN 2016